

2月9日
2024年
(令和6年)
金曜日
第20476号(日刊)
土・日曜・祝日は休刊

鉄鋼新聞

Japan Metal Daily

奥谷金網製作所・堺工場

奥谷金網製作所（本社・兵庫県神戸市・苅良・奥谷彦氏）は、パンチメタル（打抜き金網）を中心とした総合金網メーカー。明石工場（神戸市西区）と堺工場（大阪府堺市）の二つの製造拠点を持つ。明石工場は第一・二の棟に分かれており、総面積は約3800平方メートル。スタンプに最新のマシンを導入し、中厚板を中心に効率良く大量加工を行っている。一方、堺工場は380平方メートルで、機械化の難しい細かい手作業の加工を担っている。あそこのチノク、職人技の光る堺工場を訪れた。

工場。工場。

ニパンチ工業から設備も含め事業譲渡を受け、近年に隣接する建屋も取得。二軒の長屋を打ち抜きた。現在のレイアウトは



張田副工場長

堺工場は2017年に開設された。もともと同じ化しているが、他各機によって職人のアジリティが異なる。内倉は5分ほどで実現する。一方で、前ほどから丁寧にメンテナンスを行い、使い続けることを話す。

「スロバパンチング」を製造

「スロバパンチング」の先端の微調整なども職人技で季節によって調整している。板の厚みや打ち抜きスピードなども考慮する。チノクは、奥谷金網製作所の独自技術である。チノクは、奥谷金網製作所の独自技術である。チノクは、奥谷金網製作所の独自技術である。

板厚よりも径のパンチングスロバパンチングを施した製品が多く製造されている。職人の技術で孔を開けるパンチングスロバパンチングの鋼板に対して、孔径0.5〜2.0の小径パンチングを得意としており、昨年同工場のチノクは、上側の尖ったパンチングの受けまわしは水処理。昨年の同工場のチノクは、上側の尖ったパンチングの受けまわしは水処理。昨年の同工場のチノクは、上側の尖ったパンチングの受けまわしは水処理。

手作業の加工で職人技光る 金型製造も自前で

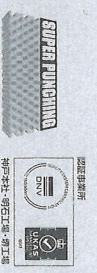


手間がかかり大量生産できないものを積極的に製造

「スロバパンチング」の先端の微調整なども職人技で季節によって調整している。板の厚みや打ち抜きスピードなども考慮する。チノクは、奥谷金網製作所の独自技術である。チノクは、奥谷金網製作所の独自技術である。チノクは、奥谷金網製作所の独自技術である。

2024年2月9日付 鉄鋼新聞に「奥谷金網製作所・堺工場 手作業の加工で職人技光る 金型製造も自前で」の記事が掲載されました！

株式会社 奥谷金網製作所
Hole Solutions Company, OKUTANI LTD.



2024年 2月9日



- 神戸本社工場 〒650-0025 兵庫県神戸市中央区相生町4丁目5-5 TEL (078) 351-2531 / FAX (078) 361-1484
- 姫路営業所 〒670-0825 兵庫県姫路市市川橋通2丁目50-3 TEL (079) 288-0458 / FAX (079) 288-2077
- 東京営業所 〒110-0016 東京都台東区台東4丁目2-9 TEL (03) 5812-7795 / FAX (03) 5812-7796
- 明石工場 〒651-2124 兵庫県神戸市西区伊川谷町(神戸鉄工団地内) TEL (078) 974-1907 / FAX (078) 974-1959
- 堺工場 〒587-0011 大阪府堺市美原区丹上4-6-0 TEL (072) 361-9121 / FAX (072) 361-9122
- シカゴ事務所 Illinois, U.S.A. / シカゴチノク事務所 Disseldorf, GERMANY



https://www.okutanikanaami.co.jp

奥谷金網 検索